

2023年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年4月14日

上場会社名 株式会社協和コンサルタンツ 上場取引所 東
 コード番号 9647 URL http://www.kyowa-c.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員統括本部経営管理室長 (氏名) 黒瀬 雅弘 (TEL) 03-3376-3171
 四半期報告書提出予定日 2023年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第1四半期の連結業績(2022年12月1日~2023年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第1四半期	1,922	△2.8	219	28.5	214	28.7	141	39.2
2022年11月期第1四半期	1,978	—	170	—	166	—	101	—

(注) 包括利益 2023年11月期第1四半期 146百万円(21.2%) 2022年11月期第1四半期 120百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第1四半期	241.73	—
2022年11月期第1四半期	173.68	—

当社グループは2022年11月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用しております。これに伴い2022年11月期第1四半期については対前期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第1四半期	7,056	3,216	43.1
2022年11月期	7,130	3,094	40.8

(参考) 自己資本 2023年11月期第1四半期 3,038百万円 2022年11月期 2,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年11月期	—	—	—	—	—
2023年11月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日~2023年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	△2.2	400	△15.9	390	△16.7	250	△15.9	427.50
通期	7,800	0.7	600	9.8	580	5.5	340	4.8	581.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年11月期1Q	586,100株	2022年11月期	586,100株
2023年11月期1Q	1,298株	2022年11月期	1,298株
2023年11月期1Q	584,802株	2022年11月期1Q	584,847株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的なインフレと金融不安に連動した物価上昇と円安による先行き不安が懸念されるものの、雇用環境の好転と新型コロナウイルスの感染収束による人流増加に伴う個人消費の増加など、景気は緩やかな回復基調にありました。

一方、当社グループの主力事業である建設コンサルタント事業は、前期から引き続き、社会インフラの点検・補修・補強業務などの防災・減災、国土強靱化関連の需要を中心に安定した市場環境にありました。他方、情報処理事業においては、価格競争が激しさを増す傾向にあります。

このような状況下、当社グループは、営業面では、期初計画の達成に必要な受注量の確保を最優先とする営業活動を展開し、連結受注高で前年同期を上回る成果を上げました。また、生産面では、各技術部門の連携を主軸として生産コストの縮減に努め、生産性を高める活動を展開しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高2,188百万円（前年同期比12.0%増）、売上高1,922百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益219百万円（前年同期比28.5%増）、経常利益214百万円（前年同期比28.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益141百万円（前年同期比39.2%増）となりました。

以上より、現段階において、当社グループは、2023年1月に開示した業績予想に対する進捗が順調に推移しているものと判断しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高1,696百万円（前年同期比24.3%増）、売上高1,508百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益255百万円（前年同期比43.9%増）となりました。

(情報処理事業)

情報処理事業は、受注高490百万円（前年同期比16.5%減）、売上高412百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益2百万円（前年同期比92.4%減）となりました。

(不動産賃貸・管理事業)

不動産賃貸・管理事業は、当社子会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高0百万円（前年同期比5.3%増）、売上高0百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益7百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

(注) 上記セグメント別の受注高及び売上高は、外部顧客に対する受注高及び売上高のみを表示しております。セグメント別の営業利益は、外部顧客に対する額に加え、セグメント間の額を含めて表示しております。内部売上高を含む詳細につきましては、[セグメント情報]をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、7,056百万円となりました。これは、現金及び預金が498百万円減少、受取手形・完成業務未収入金及び契約資産等が454百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ195百万円減少し、3,840百万円となりました。これは、短期借入金が200百万円増加、未払法人税等が187百万円減少、契約負債が84百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ122百万円増加し、3,216百万円となりました。これは、利益剰余金が123百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年1月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,614,169	3,115,748
受取手形・完成業務未収入金及び契約資産等	1,835,492	2,289,880
未成業務支出金	44,120	49,163
その他	98,177	92,347
流動資産合計	5,591,960	5,547,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	132,743	130,837
土地	526,435	526,435
その他(純額)	96,275	100,930
有形固定資産合計	755,455	758,203
無形固定資産	136,894	132,073
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	12,415	11,821
その他	671,365	645,788
貸倒引当金	△38,040	△38,040
投資その他の資産合計	645,740	619,570
固定資産合計	1,538,090	1,509,847
資産合計	7,130,050	7,056,987
負債の部		
流動負債		
業務未払金	260,265	267,768
短期借入金	1,500,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
契約負債	539,027	454,722
未払法人税等	231,487	43,891
受注損失引当金	4,846	4,846
その他	587,313	445,205
流動負債合計	3,522,941	3,316,434
固定負債		
役員退職慰労引当金	178,598	183,083
退職給付に係る負債	286,055	289,438
その他	48,356	51,431
固定負債合計	513,010	523,952
負債合計	4,035,951	3,840,387

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	1,637,105	1,760,923
自己株式	△2,411	△2,411
株主資本合計	2,884,694	3,008,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,001	22,172
退職給付に係る調整累計額	9,817	7,363
その他の包括利益累計額合計	24,818	29,535
非支配株主持分	184,585	178,553
純資産合計	3,094,098	3,216,600
負債純資産合計	7,130,050	7,056,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年2月28日)
売上高	1,978,361	1,922,663
売上原価	1,485,963	1,380,471
売上総利益	492,397	542,192
販売費及び一般管理費	321,870	323,004
営業利益	170,527	219,187
営業外収益		
受取利息及び配当金	545	645
受取家賃	2,058	2,190
その他	1,345	1,647
営業外収益合計	3,949	4,483
営業外費用		
支払利息	8,164	7,918
その他	3	1,725
営業外費用合計	8,167	9,643
経常利益	166,309	214,027
税金等調整前四半期純利益	166,309	214,027
法人税、住民税及び事業税	115,364	36,200
法人税等調整額	△59,388	36,213
法人税等合計	55,975	72,413
四半期純利益	110,333	141,613
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,754	251
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,578	141,361

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益	110,333	141,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,665	7,171
退職給付に係る調整額	5,710	△2,454
その他の包括利益合計	10,376	4,716
四半期包括利益	120,709	146,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,955	146,078
非支配株主に係る四半期包括利益	8,754	251

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(国内) 調査・設計及び施工管理サ ービス	1,500,039	—	—	1,500,039	—	1,500,039
(国内) 情報処理サービス	—	165,767	—	165,767	—	165,767
(国内) 人材派遣等のサービス	—	251,041	—	251,041	—	251,041
(海外) 調査・設計及び施工管理サ ービス	60,571	—	—	60,571	—	60,571
顧客との契約から生じる収 益	1,560,610	416,808	—	1,977,419	—	1,977,419
その他の収益	—	—	941	941	—	941
外部顧客への売上高	1,560,610	416,808	941	1,978,361	—	1,978,361
セグメント間の内部売上高	—	18,644	14,430	33,074	△33,074	—
計	1,560,610	435,453	15,372	2,011,435	△33,074	1,978,361
セグメント利益	177,638	30,064	9,090	216,793	△46,266	170,527

(注) 1 セグメント利益の調整額△46,266千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(国内) 調査・設計及び施工管理サ ービス	1,456,019	—	—	1,456,019	—	1,456,019
(国内) 情報処理サービス	—	129,374	—	129,374	—	129,374
(国内) 人材派遣等のサービス	—	283,414	—	283,414	—	283,414
(海外) 調査・設計及び施工管理サ ービス	52,863	—	—	52,863	—	52,863
顧客との契約から生じる収 益	1,508,883	412,788	—	1,921,671	—	1,921,671
その他の収益	—	—	991	991	—	991
外部顧客への売上高	1,508,883	412,788	991	1,922,663	—	1,922,663
セグメント間の内部売上高	2,288	12,937	14,430	29,655	△29,655	—
計	1,511,171	425,726	15,422	1,952,319	△29,655	1,922,663
セグメント利益	255,656	2,279	7,321	265,257	△46,069	219,187

(注) 1 セグメント利益の調整額△46,069千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。